

天羽ゼミナール・基礎演習募集要項（2017年度／第5期生）

1. ゼミについて

【ゼミの概要】

☞2013年度に開講したゼミです。現在所属しているのは第3期生（男性11名、女性3名）と第4期生（男性10名、女性4名）です。

【基礎演習（2年生）での活動】

☞教科書等の基礎的な文献を輪読し、財政学の基礎知識を身に付けることを目指します。2016度の輪読文献は山重慎二著『財政学』（中央経済社）でした。

【演習Ⅰ（3年生）での活動】

☞基礎演習で身に付けた基礎知識をもとにして、現実のさまざまな財政問題を扱った文献を輪読します。2017年度前期の輪読文献は大和田一紘著『三訂版 習うより慣れるの市町村財政分析』（自治体研究社）と林宏昭・橋本恭之著『入門地方財政 [第3版]』（中央経済社）です。

☞サブゼミとして、テーマを決めていくつかのグループを作り、共同研究を行います。2017年度は群馬県内市町村の財政分析をテーマとして四つの班を作り、桐生市、渋川市、上野村、南牧村を対象として研究を行っています。共同研究の成果は論文にするとともに、プレゼンテーション大会をはじめとして、学内外で発表して頂くことを予定しています。

【演習Ⅱ（4年生）での活動】

☞ゼミでの勉強の集大成として、卒業論文の作成に取り組んで頂きます。

【合宿】

☞長期休業中に合宿を行います。2016年度は9月に榛名湖で（内容：サブゼミの報告）、2月に新潟市で（新潟大学との合同ゼミ）それぞれ1泊2日の合宿を行いました。

【他大学との合同ゼミ】

☞2015年度より、新潟大学経済学部の根岸睦人ゼミとの合同ゼミを年に一回実施しています。この合同ゼミは2年生と3年生が参加し、高崎経済大学と新潟大学で交互に実施します。2016年度は新潟大学で開催しました。

【論文集】

☞卒業論文集とサブゼミ論文集を毎年度刊行しています。図書館で読むことができますので、関心がある方はぜひお手にとってみて下さい。

【出席・成績評価】

☞本ゼミには独自の出席規定があります。成績評価はそれに基づいて行います。

2. ゼミ説明会

☞5月2日（火）4時限@634教室

3. 公開ゼミ

- ☞4月28日(金)4時限@755教室(演習Ⅱ)、5月1日(月)3時限@754教室(演習Ⅰ)
※入退場は自由です。

4. エントリーシートの提出

- ☞本ゼミを希望する方全員に、エントリーシートを提出して頂きます。
- ☞エントリーシートは私の研究室(406号室)前に置いておきます。また、下記アドレス宛にEメールをお送り頂ければ(件名は「エントリーシート送付希望」として下さい)、折り返し添付ファイルにてお送りしますので、いずれかの方法で入手して下さい。
- ☞エントリーシートに必要事項を記入の上、5月21日(日)【厳守】までに、私の研究室前の白い箱に提出して頂くか、Eメールに添付して下記のアドレス宛にお送り下さい(件名は「エントリーシート提出」として下さい)。なお、上記の〆切を過ぎた場合は、選考の対象外とする場合がありますので、ご注意下さい。
- ☞エントリーシートにご記入頂いた情報(住所、メールアドレス、電話番号等)は、後日ゼミの連絡名簿を作成する際に使用しますので、あらかじめご了承下さい。

5. 選考について

- ☞第1次募集の応募者数が募集定員を超えた場合、下記の要領で面接による選考を行います。ただし、募集定員以内の場合でも、選考ではありませんが、面接を行います。
- ☞面接の日時・場所：5月23日(火)3~5時限@天羽研究室(406号室)
- ☞面接の順番は、前日までに皆さんのメールアドレス宛に通知するとともに、研究室前に掲示します。
- ☞上記の日時でどうしてもご都合が悪い場合、あるいは時間帯の指定を希望する場合は、5月21日(日)【厳守】までにご連絡下さい。
- ☞第2次以降の募集を行う場合も面接を行います。その場合はまた追って掲示します。

6. 求めるゼミ生像について

- ☞財政をはじめとする政治・経済・社会の問題に関心があるとともに、積極的な発言や提案など、ゼミ運営に主体的に関わる意思を持った学生を希望します。

【連絡先】

研究室番号：406 研究室ホームページ：<http://www1.tcue.ac.jp/home1/m-amou/>

E-mail：m-amou@tcue.ac.jp 電話：027-344-7551

出講曜日：月・水・金(火・木も基本的に来ています)